令和元年度 長野県長野高等学校評価表(全日制)

番号 校名 長野高等学校 14

学校教育方針 中・長期的目標 積極的、自主的な態度を養う。 1 希望進路の実現を目指す。 1 個人の尊厳を重んじ、真理と平和を愛し、国家社会の有為なる人 3 教職員の総合的な指導力を高める。 4 地域社会から理解、支援される教育を展開する。 材の育成を期する。 高邁にして、明朗闊達、至誠一貫、質実剛健、和衷協同の精神を 今年度の重点目標 涵養し、身体の鍛錬と相まって、心身の調和的発達をはかる。 **3 生徒の個性を豊かに伸ばし、各々その目的を達成させるために適** 1 授業の改善と充実(「深い学び」を目指して) 切な指導をする。 基本的生活習慣の確立と主体的活動の支援 SGHの学びの継承と深化及び定着と発展 安全・安心な学校づくり(豊かなコミュニケーシ ョンを基礎に) 改善 重点 評価項目 評価の観点 成果と課題 価 策 生徒の学ぶ意欲とともに、思考力・判断力・表現力、主 体性をもって多様な人々と協働的に学ぶ態度等を育む「深 1 い学び」を目指した授業が実践されている。 広く保護者や地域の方に授業を公開するとともに、本校 授業の改善と充実深い学びを目指した 深い学びの実現 職員の間でも授業を互見し、授業改善に役立てている。 各種試験の位置付けを踏まえ、その結果を教科内で分 析・共有するとともに生徒へ還元し、学力に応じた指導に 3 生かしている。 新学習指導要領への移行や大学入学者選抜改革に対応し た学びの充実と指導体制の構築に向けて、本校の課題に取 進路を拓く学び り組んでいる。 の実現 「大学の先にある社会」を意識しながら文理選択や学部 学科選択を行うキャリア教育・進路指導が実践できている。 生徒会や班活動等の教育活動の充実・活性化に努め、主 主体的活動の充 基 体的・自立的な生徒の育成を図っている。 本的生活習 主体的活 生徒会・班活動と家庭学習時間のバランスを図り、学習 基本的生活習慣 習慣の確立と学力の定着に努めている。 の確立 SGH事業5年間の実績の上に、グローバル・ローカル 育改革事業の推 地域との協働に 二つの視点を身に付けたグローカル人材を育成するための グローカル人材 カリキュラムの開発に努めている。

外部の諸機関や多様な人々と連携して課題研究の充実を

豊かなコミュニケーションを通じて互いを尊重し、支え

清潔でバリアフリーの学習環境をつくるとともに、心や身

保護者や地域の方々の意見に対して迅速に対応するとと

合う生徒集団の形成に努めるとともに、生徒の安全管理意

図り、地域の課題解決につなげる取組に努めている。

体に悩みを抱える生徒に温かな支援ができている。

もに、学校の情報を積極的に公開・発信している。

識を高める指導を実践している。

の育成

学校づくり安全・安心な

自他を大切にす

安全・安心な学

12

校づくり

る姿勢の育成